

## 平成29年第4回中頓別町議会定例会会議録

### ○議事日程（第2号）

平成29年12月14日（木曜日） 午前10時00分開議

- 第 1 議案第52号 平成29年度中頓別町国民健康保険事業特別会計補正予算
- 第 2 議案第53号 平成29年度中頓別町国民健康保険病院事業会計補正予算
- 第 3 議案第54号 平成29年度中頓別町水道事業特別会計補正予算
- 第 4 議案第55号 平成29年度中頓別町介護保険事業特別会計補正予算
- 第 5 議案第56号 平成29年度中頓別町後期高齢者医療事業特別会計補正予算
- 第 6 閉会中の継続調査申出について

### ○出席議員（8名）

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1番 佐藤奈緒君  | 2番 長谷川克弘君 |
| 3番 西浦岩雄君  | 4番 宮崎泰宗君  |
| 5番 細谷久雄君  | 6番 東海林繁幸君 |
| 7番 星川三喜男君 | 8番 村山義明君  |

### ○欠席議員（0名）

### ○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町 長	小林生吉君
副 町 長	遠藤義一君
教 育 長	田邊彰宏君
総務課参事	長尾 享君
総務課参事	野露みゆき君
総務課主幹	庵 日鶴君
総務課主幹	笹原 等君
産業課 長	平中敏志君
産業課参事	藤田 徹君
建設課 長	山内 功君
建設課主幹	千葉靖宏君
建設課主幹	土屋順一君
保健福祉課長	吉田智一君
保健福祉課参事	黒瀧仁司君

保健福祉課主幹	北村哲也君
教育次長	工藤正勝君
国保病院事務長	小林嘉仁君
国保病院事務次長	西村智広君

○職務のため出席した事務局職員

議会事務局長	矢上裕寛君
議会事務局書記	田辺めぐみ君

◎開議の宣告

○議長（村山義明君） これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程につきましては、お手元に配付した議事日程第2号のとおりです。

（午前10時00分）

◎議案第52号

○議長（村山義明君） 日程第1、議案第52号 平成29年度中頓別町国民健康保険事業特別会計補正予算を議題とします。

提出者より提案理由の説明を求めます。

町長。

○町長（小林生吉君） おはようございます。本日もよろしくお願ひいたします。

議案第52号 平成29年度中頓別町国民健康保険事業特別会計補正予算につきまして、吉田保健福祉課長から内容の説明をさせていただきます。

○議長（村山義明君） 吉田保健福祉課長。

○保健福祉課長（吉田智一君） おはようございます。それでは、議案第52号 平成29年度中頓別町国民健康保険事業特別会計補正予算についてご説明いたします。

1ページをお開きください。平成29年度中頓別町国民健康保険事業特別会計補正予算。

平成29年度中頓別町国民健康保険事業特別会計補正予算は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4,704万1,000円を追加し、歳入歳出の予算の総額を歳入歳出それぞれ3億4,540万1,000円とする。

第2項 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

平成29年12月13日提出、中頓別町長。

最初に、事項別明細書からご説明いたします。10ページをお開きください。1款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費では、既定額に41万1,000円を追加し、2,960万2,000円とするもので、これにつきましては平成30年度から国保の広域化に伴い導入予定の市町村事務処理システムで使用する住所ライセンスの保守業務委託料及び北海道月報クラウド導入構築経費負担金を追加するものであります。なお、財源につきましては、歳入でご説明いたしますが、ライセンス保守業務委託料につきましては繰越金、北海道月報クラウド導入構築経費負担金につきましては国及び道の特別調整交付金が主な財源となっております。

2款保険給付費、1項療養諸費、1目一般被保険者療養給付費では、既定額に2,963万円を追加し、1億6,943万5,000円とするもので、19節負担金補助及び交付金で一般被保険者療養給付費に不足が見込まれることから、追加するものであります。

2項高額療養費、1目一般被保険者高額療養費につきましても既定額に1,320万円

を追加し、3, 157万2, 000円とするもので、19節負担金補助及び交付金で一般被保険者高額療養費に不足が見込まれることから、追加するものであります。

6款介護納付金、1項1目介護納付金につきましては、既定額に40万円を追加し、799万3, 000円とするもので、19節負担金補助及び交付金で社会保険診療報酬支払基金からの額の変更により追加するものであります。

7款共同事業拠出金、1項共同事業拠出金、1目高額医療費拠出金では、既定額に340万円を追加し、956万4, 000円とするもので、国保連合会からの額の変更により追加するものであります。

6ページをお開きください。歳出、既定額2億9, 836万円に対し、4, 704万1, 000円を追加し、3億4, 540万1, 000円といたしました。

続きまして、歳入を説明いたします。8ページをお開きください。2款国庫支出金、1項国庫負担金、1目療養給付等負担金では、既定額に1, 383万3, 000円を追加し、6, 197万9, 000円とするもので、歳出で説明しました保険給付費に係る一般被保険者療養給付費、一般被保険者高額療養費及び介護納付金に係る国の負担分を計上するものであります。

2目高額医療費共同事業費負担金では、既定額に85万円を追加し、239万1, 000円とするもので、歳出7款における共同事業拠出金に係る国の負担分を計上したものです。

2項国庫補助金、1目財政調整交付金では、既定額に405万3, 000円を追加し、3, 048万1, 000円とするもので、歳出、一般管理事業に係る北海道月報クラウド導入構築負担金の2分の1、療養給付費、高額医療費、介護納付金に係る国の普通調整交付金及び特別調整交付金の分をそれぞれ計上しているものであります。

4款前期高齢者交付金、1項1目前期高齢者交付金につきましては、既定額に2, 161万5, 000円を追加し、8, 145万1, 000円とするもので、支払基金からの変更によるものであります。

5款道支出金、1項……

(何事か呼ぶ者あり)

○保健福祉課長(吉田智一君) 失礼しました。ちょっと戻りますが、歳入、国庫支出金、1項国庫負担金、2目高額医療費共同事業負担金の内訳の額が80万5, 000円になっていました。85万円に訂正をお願いしたいと思います。

続けます。6款共同事業交付金、1項1目共同事業交付金では、既定額に170万円を追加し、483万6, 000円とするもので、歳出7款共同事業拠出金に係る国保連合会からの交付額を計上するものであります。

7款繰越金、1項繰越金、2目その他繰越金では、既定額に8万7, 000円を追加し、131万7, 000円とするもので、平成30年度から導入予定の市町村事務処理システムで使用する住所ライセンス保守業務委託料分として前年度繰越金を計上するものであり

ます。

4ページをお開きください。歳入、既定額2億9,836万円に対し、4,704万1,000円を追加補正し、3億4,540万1,000円とし、歳入歳出のバランスをとっているところであります。

以上、簡単ではありますが、説明を終わらせていただきます。よろしくご審議のほどをお願いいたします。

○議長（村山義明君） 説明が終わりましたので、これより質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（村山義明君） 質疑なしと認め、質疑を終結し、これより討論を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（村山義明君） 討論なしと認め、討論を終結し、これより議案第52号を採決します。

お諮りします。本件は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（村山義明君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第52号 平成29年度中頓別町国民健康保険事業特別会計補正予算は原案のとおり可決されました。

#### ◎議案第53号

○議長（村山義明君） 日程第2、議案第53号 平成29年度中頓別町国民健康保険病院事業会計補正予算を議題とします。

提出者より提案理由の説明を求めます。

町長。

○町長（小林生吉君） 議案第53号 平成29年度中頓別町国民健康保険病院事業会計補正予算につきまして、小林国保病院事務長から説明をさせていただきます。

○議長（村山義明君） 小林国保病院事務長。

○国保病院事務長（小林嘉仁君） 議案第53号 平成29年度中頓別町国民健康保険病院事業会計補正予算についてご説明申し上げます。

1ページをお開きください。総則、第1条、平成29年度中頓別町国民健康保険病院事業会計の補正予算は、次に定めるところによる。

収益的収入及び支出、第2条、平成29年度中頓別町国民健康保険病院事業会計予算第3条に定めた収益的支出の予定額を次のとおり補正する。支出につきまして項、目、節の組みかえを行い、医業費用で32万円の減、介護保険事業費用で32万円の増として、病院事業費用では増減がございません。

棚卸資産購入限度額、第3条、予算第9条に定めた棚卸資産購入限度額を次のとおり補正する。棚卸資産購入限度額を671万7,000円減額して4,936万4,000円

とするものです。

平成29年12月13日提出、中頓別町長。

それでは、収益的収支の支出をご説明申し上げます。9ページをお開き願います。また、あわせて提出しております病院事業会計補足説明資料の1ページをお開き願います。1款病院事業費用の既決予定額5億2,759万5,000円に変更はございません。

1項医業費用では、既決予定額から32万円を減額し、5億2,289万5,000円とするものです。1目給与費では、既決予定額に731万9,000円を追加して3億8,540万7,000円とするもので、給料としまして400万円の減額、手当としまして481万3,000円の減額であり、医師1名分の皆減、薬剤師の退職分の減額、看護師は5月及び10月採用で2名の増員による増額と育児休業者3名の休業期間中の減額、作業療法士は4月より1名採用で増額として、全体を調整いたしましたことによる減額でございます。賃金としましては、看護補助者賃金の調整として168万4,000円の追加、育児休業代替の派遣看護師及び訪問看護専任の臨時看護師賃金として105万8,000円を追加、診療支援をいただいている出張医師の1月以降分としまして1,395万1,000円を追加、事務補助者賃金の調整としまして18万円の追加であり、賃金総額で1,687万3,000円の追加としております。法定福利費44万1,000円の減額及び退職給付費30万円の減額は、人員変動による調整、精査による減額であります。

2目材料費では、既決予定額から711万円を減額し、4,777万2,000円とするもので、医師の診療方針に伴う薬品使用量の減少やジェネリック医薬品への転換により薬品費249万円を減額、診療材料費につきましても入院患者数の減少に伴い、検査部門で32万円、薬局部門で30万円、看護部門で400万円の総額462万円を減額するものです。

3目経費では、既決予定額から52万9,000円を減額して5,431万円とするもので、旅費交通費としまして診療支援医師旅費分として90万円、医師確保対策としまして院長の母校である名古屋市立大学までの旅費として20万円の計110万円を追加、消耗品費としてプリンターインク等で30万円の追加、燃料費はA重油の使用見込みから58万3,000円の追加、通信運搬費では電話代に含まれるワイファイ使用料としまして15万円の追加、賃借料としまして生化学自動分析装置の更新のおくれによる1カ月分の賃料として14万4,000円の追加、委託料は決算見込み及び契約残等の減額と糖尿病装置保守の追加により280万6,000円の減額とするものです。

2項介護保険事業費用は、既決予定額に32万円を追加して203万4,000円とするもので、1目給与費で既決予定額に同額の32万円を追加して154万1,000円とするもので、訪問看護専任の臨時看護師賃金として、昨年度は3日半の雇用でしたが、今年度から4日間の雇用となったことによる追加です。訪問看護の利用者は、現在週6名と記載しておりますが、2名減りまして週4名となっております。

予定貸借対照表は2ページに、キャッシュフロー計算書は3ページに、また給与費明細

書は4ページから8ページまでに添付いたしましたので、ご参照願います。

なお、予算上の職員数の詳細は、補足説明資料2ページ下段に記載いたしましたので、ご参照願います。

以上、簡単ではありますが、説明とさせていただきます。よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

○議長（村山義明君） 説明が終わりましたので、これより質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（村山義明君） 質疑なしと認め、質疑を終結し、これより討論を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（村山義明君） 討論なしと認め、討論を終結し、これより議案第53号を採決します。

お諮りします。本件は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（村山義明君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第53号 平成29年度中頓別町国民健康保険病院事業会計補正予算は原案のとおり可決されました。

#### ◎議案第54号

○議長（村山義明君） 日程第3、議案第54号 平成29年度中頓別町水道事業特別会計補正予算を議題とします。

提出者より提案理由の説明を求めます。

町長。

○町長（小林生吉君） 議案第54号 平成29年度中頓別町水道事業特別会計補正予算につきまして、山内建設課長から内容の説明をさせていただきます。

○議長（村山義明君） 山内建設課長。

○建設課長（山内 功君） 議案第54号 平成29年度中頓別町水道事業特別会計補正予算についてご説明いたします。

1ページをお開きください。平成29年度中頓別町水道事業特別会計補正予算。

平成29年度中頓別町の水道事業特別会計補正予算は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ200万円を追加し、歳入歳出の予算の総額を歳入歳出それぞれ9,042万9,000円とする。

第2項 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

平成29年12月13日提出、中頓別町長。

事項別明細書からご説明します。歳出から説明いたします。10ページをお開きくださ

い。1款水道費、1項総務費、1目一般管理費につきまして、補正前の既定額4,760万9,000円に200万円を追加し、4,960万9,000円とするもので、内訳は11節需用費のうち修繕費について200万円を追加するもので、水道施設については中頓別浄水場中央制御盤のデータ監視システムへ送る装置の故障並びに水処理施設の薬品注入ポンプの動作不良により分解整備によるメンテナンスが必要となったために計上しております。また、水道管修理について敏音知ポンプ室送水管の漏水や専念寺前の漏水修理対応のために修繕費がかさんでおりますので、今後の水道管漏水処理に迅速に対応するために計上するものです。

6ページをお開きください。歳出合計、既定額8,842万9,000円に2,000円を追加し、9,042万9,000円とするものです。

続きまして、歳入についてご説明いたします。8ページをお開きください。2款繰入金、1項繰入金、1目一般会計繰入金につきましては、歳出、修繕費200万円を一般会計から繰り入れるものでございます。

4ページをお開きください。下段、歳入合計、補正前の額8,842万9,000円に200万円を追加し、9,042万9,000円とするものでございます。

以上で説明を終わらせていただきます。よろしくご審議のほどお願いいたします。

○議長（村山義明君） 説明が終わりましたので、これより質疑を行います。

星川さん。

○7番（星川三喜男君） 1点だけ、きのうの一般質問で聞き忘れたところがありまして、ちょっとお聞きします。

今回の漏水等は日曜日でした。日曜祭日等に関して、業者がよそに行っていて、たまたま今回は仕事が休みで町内に戻ってきたから対応が早くできたという感じだったのですけれども、今後町として日曜日、重機を載せて走るトレーラー、搬送車が日曜日となればなかなか手に入らない。頼んでもすぐ来ないということがありまして、町内にある土建業者、細谷さんとか、あと森林組合、それから正田さんにもあるのかな。そういう業者をお願いして、万が一のときの緊急時の対応ということで、町がみずから進んでそちらの会社とも話し合っただけで協力体制を結ぶようなシステムというか、そういう形は今後とれないのかどうかお伺いします。

○議長（村山義明君） 小林町長。

○町長（小林生吉君） 私のほうから答弁をさせていただきたいと思っておりますけれども、今後建設協会と防災に関する協定を結んでいきたいと、これは職員からの提案ということも含めてあって、そういう協議をぜひしていきたいというふうに考えています。防災とはちょっと異質なところがありますけれども、その中で改めて今後こういう水道等の事故も含めて対応が急務な場合に備えた体制を構築できるよう、十分内容を精査して行っていきたいというふうに思います。

○議長（村山義明君） ほかに質疑ありませんか。



(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(村山義明君) 質疑なしと認め、質疑を終結し、これより討論を行います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(村山義明君) 討論なしと認め、討論を終結し、これより議案第54号を採決します。

お諮りします。本件は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(村山義明君) ご異議なしと認めます。

よって、議案第54号 平成29年度中頓別町水道事業特別会計補正予算は原案のとおり可決されました。

#### ◎議案第55号

○議長(村山義明君) 日程第4、議案第55号 平成29年度中頓別町介護保険事業特別会計補正予算を議題とします。

提出者より提案理由の説明を求めます。

町長。

○町長(小林生吉君) 議案第55号 平成29年度中頓別町介護保険事業特別会計補正予算につきまして、吉田保健福祉課長から内容の説明をさせていただきます。

○議長(村山義明君) 吉田保健福祉課長。

○保健福祉課長(吉田智一君) それでは、議案第55号 平成29年度中頓別町介護保険事業特別会計補正予算についてご説明いたします。

1ページをお開きください。平成29年度中頓別町介護保険事業特別会計補正予算。

平成29年度中頓別町介護保険事業特別会計補正予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

第1条 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ190万6,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ2億2,358万6,000円とする。

第2項 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

平成29年12月13日提出、中頓別町長。

最初に、事項別明細書、歳出からご説明いたします。10ページをお開きください。1款総務費、1項総務管理費、1目一般管理費では、既定額に190万6,000円を追加し、391万6,000円とするもので、13節委託料で介護保険システム制度改正に伴う改修委託分として計上するものであります。

6ページをお開きください。歳出、既定額2億2,168万円に対し、190万6,000円を追加補正し、2億2,358万6,000円といたしました。

続きまして、8ページをお開きください。歳入についてご説明いたします。3款国庫支

出金、2項国庫補助金、4目介護保険事業補助金を新設し、46万円を計上するもので、介護保険事業補助金としまして定額で補助される額を計上するものであります。

6款繰入金、1項他会計繰入金、1目一般会計繰入金では、既定額に144万6,000円を追加し、3,338万5,000円とするもので、システム改修に係る市町村負担分として計上するものであります。

4ページをお開きください。歳入、既定額2億2,168万円に対し、190万6,000円を追加補正し、2億2,358万6,000円とし、歳入歳出のバランスをとっているところであります。

以上、簡単であります。説明を終わらせていただきます。よろしくご審議のほどお願いいたします。

○議長（村山義明君） 説明が終わりましたので、これより質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（村山義明君） 質疑なしと認め、質疑を終結し、これより討論を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（村山義明君） 討論なしと認め、討論を終結し、これより議案第55号を採決します。

お諮りします。本件は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（村山義明君） ご異議なしと認めます。

よって、議案第55号 平成29年度中頓別町介護保険事業特別会計補正予算は原案のとおり可決されました。

#### ◎議案第56号

○議長（村山義明君） 日程第5、議案第56号 平成29年度中頓別町後期高齢者医療事業特別会計補正予算を議題とします。

提出者より提案理由の説明を求めます。

町長。

○町長（小林生吉君） 議案第56号 平成29年度中頓別町後期高齢者医療事業特別会計補正予算につきまして、吉田保健福祉課長から内容の説明をさせていただきます。

○議長（村山義明君） 吉田保健福祉課長。

○保健福祉課長（吉田智一君） それでは、議案第56号 平成29年度中頓別町後期高齢者医療事業特別会計補正予算についてご説明いたします。

1ページをお開きください。平成29年度中頓別町後期高齢者医療事業特別会計補正予算。

平成29年度中頓別町後期高齢者医療事業特別会計補正予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算の補正)

第1条 既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ218万4,000円を追加し、歳入歳出の予算の総額を歳入歳出それぞれ2,832万6,000円とする。

第2項 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表歳入歳出予算補正」による。

平成29年12月13日提出、中頓別町長。

最初に、事項別明細書、歳出からご説明いたします。10ページをお開きください。2款後期高齢者医療広域連合納付金、1項1目後期高齢者医療広域連合納付金では、既定額に218万4,000円を追加し、2,655万6,000円とするもので、19節負担金補助及び交付金で歳入における保険基盤安定負担分及び保険料負担金の増加が見込まれることから、後期高齢者医療広域連合納付金を追加するものであります。

6ページをお開きください。歳出、既定額2,614万2,000円に対し、218万4,000円を追加補正し、2,832万6,000円といたしました。

続きまして、歳入をご説明いたします。8ページをお開きください。1款後期高齢者医療保険料、1項1目後期高齢者医療保険料では、既定額に212万2,000円を追加し、1,466万2,000円とするもので、後期高齢者より通知される見込み額により当初予算計上して見込んでいましたが、1節現年度分特別徴収保険料におきまして賦課調定額の変更が見込まれることから、追加するものであります。

2款繰入金、1項一般会計繰入金、2目保険基盤安定繰入金につきましては、既定額に6万2,000円を追加し、1,030万9,000円とするもので、保険料の増額に対するルール分として計上するものであります。

4ページをお開きください。歳入、既定額2,614万2,000円に対し、218万4,000円を追加補正し、2,832万6,000円とし、歳入歳出のバランスをとっているところであります。

以上、簡単であります。説明を終わらせていただきます。よろしくご審議のほどお願いいたします。

○議長(村山義明君) 説明が終わりましたので、これより質疑を行います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(村山義明君) 質疑なしと認め、質疑を終結し、これより討論を行います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(村山義明君) 討論なしと認め、討論を終結し、これより議案第56号を採決します。

お諮りします。本件は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(村山義明君) ご異議なしと認めます。

よって、議案第56号 平成29年度中頓別町後期高齢者医療事業特別会計補正予算は

原案のとおり可決されました。

◎閉会中の継続調査申出について

○議長（村山義明君） 日程第6、閉会中の継続調査申出の件を議題とします。

議会運営委員会、いきいきふるさと常任委員会の各委員長から、お手元に配付しました申出書のとおり閉会中の継続調査の申し出があります。

お諮りします。本件については、各委員長申し出のとおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（村山義明君） ご異議なしと認めます。

よって、各委員長から申し出のとおり閉会中の継続調査とすることに決定しました。

◎閉会の議決

○議長（村山義明君） お諮りします。

本定例会の会議に付された事件は全て終了しました。

したがって、会議規則第7条の規定によって本日で閉会したいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（村山義明君） ご異議なしと認めます。

よって、本定例会は本日で閉会することに決定しました。

◎閉会の宣告

○議長（村山義明君） これで本日の会議を閉じます。

平成29年第4回中頓別町議会定例会を閉会します。

（午前10時33分）

上記会議のてん末を記載し、その相違ないことを証するためにここに署名する。

中頓別町議会議長

署名議員

署名議員